

報道関係各位

〔速報〕2000NTT トライアスロンジャパンカップ第6戦
2000 A S T C トライアスロンアジアカップ村上大会
2000 村上国際トライアスロン大会

競技距離 51.5km (スイム 1.5km/バイク 40km/ラン 10km)
開催日 2000年(平成12年)9月24日(日)
開催地 新潟県村上市周辺特設コース
主催 村上市・関川村・荒川町・神林村・朝日村・山北町・粟島浦村
(社)日本トライアスロン連合(JTU)・日刊スポーツ新聞社
特別協賛 NTT 東日本

「西内・小梅川ジャパンカップ初制覇！」

小雨の降る中、新潟県村上市で NTT トライアスロンジャパンカップ第6戦 2000 A S T C トライアスロンアジアカップ村上大会が行われた。

全6戦で、日本のトップアスリートを決定するジャパンカップは、男子は西内洋行(チームテイケイ)、女子は小梅川雪絵(チームテイケイ)と、両者ともに初のジャパンカップ制覇となった。

男子は、9時45分にスタート。オリンピック帰りの西内と小原工(チームテイケイ)が、先行する平野司(府立東豊中高校)とジャビエル・ヨベ(スペイン)とに約20秒差の第2集団でスイムを上がった。バイクに入ると約16名の集団でレースを展開、大きな集団でランに入った。

最後のカーブを曲がってメイン会場に入ってきたのは、3人。先頭に西内、2番手には七ヶ浜大会で、西内にランで競り勝ったジェイミー・ハント(ニュージーランド)、3番手にはヨベのデットヒート。わずかに前に出た西内がそのまま全速力でフィニッシュ。「ジェイミーに勝てたのはうれしい」と、七ヶ浜の雪辱と、シドニーでの不完全燃焼を吹き飛ばした。

最後のデットヒートに敗れたハントは、「モーリスグリーンのような、すごいプリントだった」と勝った西内をたたえた。

女子は、惜しくも五輪代表の座を逃した2人に注目が集まった。スイムから中西真知子(チームNTT 東日本)が、七ヶ浜大会を再現するかのよう逃げ切り態勢を作りに行った。バイクに入り10km付近から中西と逃げていた小梅川は、あえて後続集団に入り足をためた。「中西選手とランスタートまで引き離して一緒に逃げようと思ったのですが、力不足でした」と小梅川。その後25km付近で、中西も小梅川らのいる集団に吸収された。

ランに入りメイン会場に最初に戻ってきたのは、中西、小梅川。残り約2.5km付近で、小梅川が中西をパス。最終コーナーから先頭で見えてきたのは小梅川一人だった。

ジャパンカップを初めて制した二人は記者会見で、「一生懸命やってきたのが結果になってついてきた。この大会が終わってから次のことを考えるつもりです」とは小梅川。「出なくても(ポイント的には)ジャパンカップを取れたかもしれないですが、勝ちに行きたかった。アテネを目指します」と西内は、抱負を語った。

午前7時現在の気象状況

気温 19.7 度、水温 24 度、湿度 100%、風速 1.8m、風向 東南東

男子 TOP10					
順位		選手名	年齢	所属	総合タイム
1	1	西内 洋行	24	チームテイケイ	1:48:48
2	50	ジェイミー・ハント	28	NZL	1:48:51
3	48	ジャビエル・ヨバ	26	スペイン	1:48:57
4	47	イクトル・ヤス	28	スペイン	1:49:07
5	10	山本 淳一	26	チーム NTT 東日本	1:49:32
6	49	カロス・シル	24	スペイン	1:50:06
7	22	田山 寛豪	18	流通経済大学	1:50:43
8	2	小原 工	33	チームテイケイ	1:51:40
9	5	鈴木 隼人	27	東京都連合	1:51:59
10	14	マイケル・トリス	37	チームテイケイ	1:52:41

女子 TOP10					
順位		選手名	年齢	所属	総合タイム
1	1	小梅川雪絵	30	チームテイケイ	2:00:11
2	3	大河原浩美	29	アラコ	2:01:24
3	4	枇杷田深雪	22	ニデック	2:01:40
4	2	中西真知子	24	チーム NTT 東日本	2:01:57
5	6	櫻井 博江	30	チームテイケイ	2:02:44
6	13	平中 知子	27	東京都連合	2:02:45
7	26	キャラン・ハットフィールド	38	USA	2:02:46
8	15	東 千歳	21	大阪体育大学	2:03:21
9	23	後藤 由香	22	大阪体育大学	2:04:04
10	8	大松沙央里	18	日本女子体育大学	2:05:31

〔問合せ先〕 社団法人日本トライアスロン連合

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-9-10 青山キングビル 3F TEL03-5469-5401・Fax03-5469-5403

